

等しい比

年 組 名前

/14

■ 次の分数の比を最も簡単な整数比で表しましょう。

① $\frac{1}{9} : \frac{1}{12} =$:
 → 分母の最小公倍数をかける

② $\frac{4}{15} : \frac{1}{3} =$:
 → 分母の最小公倍数をかける

③ $\frac{5}{7} : \frac{10}{21} =$:
 $=$:
 → 分母の最小公倍数をかける
 ↓ 最大公約数でわる

④ $\frac{8}{15} : \frac{3}{5} =$:
 → 分母の最小公倍数をかける

⑤ $\frac{1}{7} : \frac{1}{9} =$:
 → 分母の最小公倍数をかける

⑥ $\frac{2}{15} : \frac{3}{10} =$:
 → 分母の最小公倍数をかける

⑦ $\frac{1}{12} : \frac{1}{4} =$:
 → 分母の最小公倍数をかける

⑧ $\frac{9}{20} : \frac{2}{5} =$:
 → 分母の最小公倍数をかける

⑨ $\frac{3}{10} : \frac{4}{5} =$:
 → 分母の最小公倍数をかける

⑩ $\frac{4}{15} : \frac{3}{5} =$:
 → 分母の最小公倍数をかける

⑪ $\frac{5}{6} : \frac{1}{3} =$:
 → 分母の最小公倍数をかける

⑫ $\frac{6}{7} : \frac{9}{28} =$:
 $=$:
 → 分母の最小公倍数をかける
 ↓ 最大公約数でわる

⑬ $\frac{2}{15} : \frac{1}{5} =$:
 → 分母の最小公倍数をかける

⑭ $\frac{1}{5} : \frac{2}{25} =$:
 → 分母の最小公倍数をかける

等しい比

年 組 名前

/14

■ 次の分数の比を最も簡単な整数比で表しましょう。

① $\frac{1}{9} : \frac{1}{12} =$ 4 : 3

→ 分母の最小公倍数をかける

② $\frac{4}{15} : \frac{1}{3} =$ 4 : 5

→ 分母の最小公倍数をかける

③ $\frac{5}{7} : \frac{10}{21} =$ 15 : 10

→ 分母の最小公倍数をかける

↓ 最大公約数でわる

$=$ 3 : 2

④ $\frac{8}{15} : \frac{3}{5} =$ 8 : 9

→ 分母の最小公倍数をかける

⑤ $\frac{1}{7} : \frac{1}{9} =$ 9 : 7

→ 分母の最小公倍数をかける

⑥ $\frac{2}{15} : \frac{3}{10} =$ 4 : 9

→ 分母の最小公倍数をかける

⑦ $\frac{1}{12} : \frac{1}{4} =$ 1 : 3

→ 分母の最小公倍数をかける

⑧ $\frac{9}{20} : \frac{2}{5} =$ 9 : 8

→ 分母の最小公倍数をかける

⑨ $\frac{3}{10} : \frac{4}{5} =$ 3 : 8

→ 分母の最小公倍数をかける

⑩ $\frac{4}{15} : \frac{3}{5} =$ 4 : 9

→ 分母の最小公倍数をかける

⑪ $\frac{5}{6} : \frac{1}{3} =$ 5 : 2

→ 分母の最小公倍数をかける

⑫ $\frac{6}{7} : \frac{9}{28} =$ 24 : 9

→ 分母の最小公倍数をかける

↓ 最大公約数でわる

$=$ 8 : 3

⑬ $\frac{2}{15} : \frac{1}{5} =$ 2 : 3

→ 分母の最小公倍数をかける

⑭ $\frac{1}{5} : \frac{2}{25} =$ 5 : 2

→ 分母の最小公倍数をかける